



全校集会「南極のひみつ」

11月15日（火）、朝日新聞社の極地記者である中山由美さんが寒川小学校を訪れ、全校児童に南極の話をしてくださいました。本校児童が学校に持ってきてくれた南極の氷がご縁となり、1学期にはオンラインで集会にも参加して下さっていました。今回は、忙しいスケジュールの合間を縫って来校してくださり、寒川小の子どもたちのために、ご自身が撮影した写真や動画をもとに南極のお話をしてくださいました。南極にすむ生き物や南極での生活、地球温暖化についてなど、ご自身が南極や北極などを訪れ集めた様々な情報を子どもたちに分かりやすく伝えてくださいました。質問タイムでは、「南極で生活していて大変なことは？」「氷の色は変わるんですか？」「どうやったら南極に行けますか？」「どんなものを食べて生活しているのですか？」など、子どもたちは目を輝かせて次々に質問をし、その一つ一つに丁寧に答えてくださいました。中山由美さんに南極の話をしていただいたことで、生き物たちみんなの地球を大切にしていきたいとの思いを強くしました。



2年生 わたしたちの町探検

11月22日（火）、2年生が町探検を行いました。4つのグループに別れて、寒川町内のお店や保育園など、様々な場所を訪問しインタビューしました。施設を見学させていただいたり、事前に考えていた質問をしりました。町探検を通して、寒川町のすばらしさ、地域の方の温かさを改めて実感しました。ご協力して下さった地域の皆様、同行して下さった保護者の皆様、大変ありがとうございました。

